

令和8年度 内子高等学校 シラバス

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	学 年	2学年
教科書	詳述歴史総合新訂版(実教出版)		副教材等	詳述歴史総合新訂版マイノート(実教出版)、新詳日本史(浜島書店)			

1 学習の目標

- ・世界との中の日本を広く相互的な視点から捉え、近現代の歴史の基礎的知識を習得できる。
- ・近現代の歴史的事象を多面的・多角的に考察、議論し、その内容を表現する力を養う。
- ・課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、我が国の歴史に対する愛情、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1編 近代化と私たち	・近代化への問い ・ヨーロッパの海外進出と市民社会 ・清の繁栄 ・江戸時代の日本の対外政策 ・イギリス産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン ・ウィーン体制 ・イスラーム世界の改革と再編 ・アヘン戦争の衝撃 ・ゆらぐ幕藩体制・開国 ・富国強兵と文明開化 ・近代的な国際関係と国境 ・領土の画定 ・自由民権運動の高まり ・立憲国家の成立	期末テスト
第2学期	第2編 国際秩序の変化や大衆化と私たち	・帝国主義と世界分割 ・条約改正 ・日清戦争 ・日露戦争から韓国併合へ ・アジア諸民族の独立運動 ・緊迫する国際関係 ・第一次世界大戦 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・世界恐慌 ・ファシズムの時代 ・日中戦争 ・第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 ・国際連合と戦後世界 ・冷戦の開始 ・朝鮮戦争と日本	期末テスト
第3学期	第3編 グローバル化と私たち	・グローバル化への問い ・冷戦対立の推移 ・植民地の独立と第三世界の出現 ・植民地の独立と第三世界の出現 ・日本の国際社会復帰と高度経済成長 ・石油危機と世界経済 ・緊張緩和から冷戦の終結へ ・地域紛争と世界経済	期末テスト

3 評価の規準

【知識・技能】

世界との中の日本を広く相互的な視点で捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解している。

【思考・判断・表現】

近代化の歴史の変化に関わる事象の意味や特色などを多角的・多面的に考察、議論し、その内容を効果的に表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

課題を主体的に追及、解決しようとする態度を持ち、深い考察や理解を通して我が国の歴史、他国の歴史や文化を尊重することができる。

4 評価方法

- ・定期テストで内容が理解できているかを確認します。
- ・サブノートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業では学習のポイントを明確にします。集中して授業に取り組んでください。分からないことはその場で担当教員に質問しましょう。
- ・「いつ」「どこで」「なぜ」というような「問い」を自分から発する姿勢を大切にしましょう。
- ・自主学習（年表の自作、ノートの再構築など）で一層の成果を得てください。